

NEWS RELEASE

商業印刷用の高速ロール紙カラーインクジェットプリンター向け  
高精細な画質と毎分 105m 以上の高速印刷を両立する  
プリントヘッドの駆動技術を開発

2024 年 4 月 10 日

富士フイルムビジネスイノベーション株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長・CEO：浜直樹）は、商業印刷用の高速ロール紙カラーインクジェットプリンター向けに、1200×1200dpi の解像度による高精細な画質と、毎分 105m 以上の高速印刷を両立する、プリントヘッドの駆動技術を新たに開発しました。

印刷業界では、人手不足に伴い業務効率化への対応が迫られる中、生産性の向上が重要な課題となっています。そのため、印刷会社には、オペレーターの作業負担を軽減するため、高品質な印刷物を安定的に生産するための最適な生産設備や印刷技術が求められています。

今回開発した技術は、高精細な画質を保ちながら印刷速度を高速化するために、インクの最適な吐出状態を制御する駆動技術です。富士フイルムグループは、従来より高性能インクジェットヘッド「SAMBA ヘッド」をインクジェットデジタルプレス「Jet Press」シリーズに搭載<sup>※1</sup>してきました。「SAMBA ヘッド」は、プリントヘッドのノズル付近のインクを絶えず循環させることでインクの乾燥を抑制しノズル詰まりを防止。常にインクの最適な吐出状態を維持し、長時間の連続印刷でも安定的に高画質な印刷が可能です。今回の新技術は、「SAMBA ヘッド」を活用し、1200×1200dpi の解像度で高精細な画質を維持しながら、毎分 105m 以上の高速印刷を同時に実現します。

当社は、今回のプリントヘッドの駆動技術を搭載した高速ロール紙カラーインクジェットプリンターの新商品開発に着手しています。新商品の国内販売は、2024 年冬以降の予定です。



「SAMBA ヘッド」

※1 : Jet Press 2150CFG、Jet Press 750S

## 富士フィルムビジネスイノベーションについて

働く人々がより創造力を発揮し組織の力を最大化するために、DXを通じた知識と情報の効果的な利活用を支援します。1962年の創業以来培った技術や知見をもとに、ワークフローソリューション、ITサービス、デジタル複合機などの印刷機器に関する研究・開発・生産・販売を行っています。基幹システムの販売や導入支援、業務プロセスのアウトソーシングサービスも提供し、世界中のお客様のビジネスを革新するグローバルリーダーであり続けます。

<https://fujifilm.com/fb>

- ・プレスリリースに掲載されているサービス、商品名等は各社の登録商標または商標です。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

富士フィルムビジネスイノベーション株式会社 グラフィックコミュニケーション事業部  
TEL : 03-6271-4118